

提供日 2015/12/3

タイトル グランシップ伝統普及プログラム「三嶋大社奉納／トークイベント」

担当 公益財団法人静岡県文化財団 事業課

連絡先 TEL 054(203)5714

静岡県文化財団

記者提供資料

「グランシップ伝統芸能普及プログラム」in 三島
三嶋大社奉納／「大社の杜みしま」トークイベント
～宝生流第二十代宗家・宝生和英が、歴史ある三嶋大社にて能を奉納します～

1 要旨

公益財団法人静岡県文化財団・グランシップでは、平成23年度より「伝統芸能普及プログラム」を実施し、市町の文化施設や教育機関と連携して、能楽などの伝統芸能がもつ魅力や特徴などを多角的に紹介しています。今回は、1/24（日）にグランシップで開催する「グランシップ静岡能」に出演する宝生流第二十代宗家宝生和英氏が、数百年の歴史をもつ三嶋大社舞殿にて能の仕舞、連吟を奉納します。

徳川家康公顕彰四百年の本年、古くから武将に篤く崇敬されてきた三嶋大社にて伝統芸能を披露する貴重な機会です。ご来場いただいた方はどなたでもごらんいただけます。

2 概要

区分	内容
公演名	グランシップ伝統芸能普及プログラム 三嶋大社奉納／「大社の杜みしま」トークイベント
日時	平成27年12月14日（月） ① 三嶋大社奉納／13:00～13:30 ② トークイベント／14:30～16:00
会場	① 三嶋大社（三島市大宮町2-1-5） ② 大社の杜みしま（三島市大社町18-52 三嶋大社向かい）
内容	① 連吟 ^{しかいなみ} 「四海波」（宝生和英、前田春啓、辰巳和磨、木谷哲也） 仕舞「岩船」（宝生和英） ※観覧無料、予約不要 ② 宝生和英（宝生流第二十代宗家）、河田亮一（「大社の杜みしま」プロデューサー）によるトークセッション、参加者との交流会 （②の一般参加は事前申込制／500円） ★伝統芸能を守り、未来へと継承する能楽師と、三島市の地域活性化のために様々な取り組みを行っている民間企業経営者がそれぞれ異なるジャンルで伝統を受け継ぎ、新たな事に挑戦している実態をご紹介します。
本プログラムの目的・特徴	グランシップで継続している能楽公演を単なる興行的公演で終わらせず、地域と連携したプログラムとして構成しています。また、各地で開催されているアウトリーチ事業は決まったものを様々な場所で同じように公演することが多く見られますが、本事業は各地域や機関の実情に合わせ、内容や出演者を個別に選定しています。能楽という芸術だけでなく、“能楽師”という演者・芸術家の人としての魅力にも触れることができます。 今回は11/23に「グランシップ出前公演 能楽入門公演」を三島市民文化会館にて実施した経緯から、地域の方により能楽に親しみを感じていただくため、本イベントを開催いたします。
主催	公益財団法人静岡県文化財団

3 取材申込・お問い合わせ

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者：（公財）静岡県文化財団 事業課 電話 054-203-5714 （担当：渡邊・法月）